



ご案内

第 4 回難聴者サロン

～新居浜市防災センター見学会～

- 【日時】 11月14日(土) 10:30～11:20
※ 集合時間 10:15 「現地集合、現地解散」
- 【場所】 新居浜市防災センター(市役所西側 消防防災合同庁舎) 新居浜市一宮町一丁目5番1号
※ 駐車場 消防防災合同庁舎の南側



金木犀の香りがし始め、石鎚山では紅葉も始まり過ごしやすい季節がやってきました。
会員の皆様方も、コロナ禍で外出を控え、人と接する時間が少なく、自粛疲れが出てきているのではないかと思います。難聴者協会も今年度に入り、残念ながら、6月の第2回難聴者サロンのみ開催となっております。
前回の「耳だよりNO.16」でお知らせをしておりました、紙上のサロンから、感染予防対策を充分にとり、集まっの難聴者サロンを開催致します。
今回は、趣を変えて、中々入る機会の無い、新しく出来ました新居浜市防災センターの見学を企画いたしました。



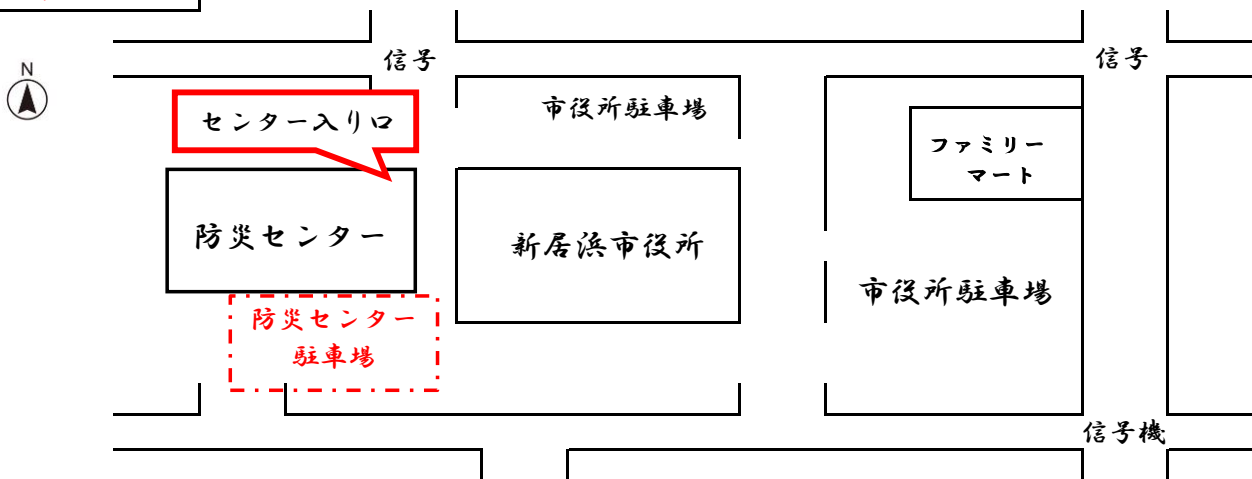
お知らせ

- ①当日はマスクの着用お願い致します。
- ②要約筆記が付きます。
- ③見学の時間帯は難聴者協会のみの貸し切りです。
・送迎のご家族の方もこの機会に見学しませんか？
(参加ご希望の方は、返信ハガキにお名前記入願います。)
- ・疲れたら車椅子数台準備出来ております。休憩用の椅子もあります。
- ・会員同士気兼ねなく助けあつていい見学会にしましょう。
- ④出欠のお返事は、返信用お景書を11月4日までに投函お願い致します。
- ⑤何かございましたらお電話下さい。090-7781-9938(小川まで)

多数のご参加お待ちしております。



駐車場MAP



掲載責任者 小川

～今年度以降の活動予定～

- ◆11月14日（土） 第4回難聴者サロン <新居浜市防災センター見学>
- ◆12月13日（日） 第5回難聴者サロン <新居浜市障がい者福祉センター>
 - ・今年最後のサロン 「今年の振り返り」
 - ・お弁当は持ち帰りでの茶話会
- ◆ 2月7日（日） 第6回難聴者サロン <総合福祉センター>
 - ・聞こえと補聴器相談会



イベント・他レポート

【イベント名】 福祉避難所開設訓練

【日時】 9月2日（水） 10:30～11:30

【場所】 障がい者福祉センター

福祉避難所とは災害発生時、一般の避難所での生活が難しい高齢者や障がい者が滞在する避難所場所です。

訓練には、ボランティア要約筆記者のサポートがありました。

今回はコロナ「感染症対策」として一定の間隔をあけて7つのテントとトイレの体験をすることができました。

お知らせ

高齢者インフルエンザ予防接種が令和2年度に限り無料！

- 【実施時期】 令和2年10月1日～令和2年12月31日
- 【対象者】 接種当日65歳以上の新居浜市民
- 【実施場所】 市内、県内の委託医療機関
- 【自己負担金】 新型コロナウイルス感染症対策として令和2年度に限り無料
- 【接種回数】 実施期間中に1回接種

<お問い合わせ先> 担当課 : 保健センター
担当課長名 : 東田 寿重
連絡先 : 0897-35-1070



新居浜市まちづくり協働オフィスの団体紹介のページに【新居浜市難聴者協会】掲載させていただきました。

- ・「会則」「入会のご案内」「活動状況」「難聴について知ろう」「オーディオグラム説明」「コロナで難儀しています」「チョット一言」を掲載しています。
- ・団体からのお知らせのページに【耳だより】掲載させていただきました。（第1号から16号を掲載しています。）
- ・随時、新規発行分を掲載していきます。

新居浜市まちづくり協働オフィス

検索



紙上サロンで掲載予定でしたチョット一言です。 何か新しい発見に出会えそうです。

◆今回、第17号に

- ・ペンネーム 免許とりたてさん
- ・山内 節子
- ・古川 保生
- ・まつもと せつこ



◆次回、第18号に

- ・河野 忠臣
- ・阿部 實
- ・小川 洋一



役員さんからのチョット一言です。
何か新しい発見に出会えそうです。 第17号

初めての補装具（補聴器）申請奮闘記

初めて補聴器の申請をしようと市役所地域福祉課に行きました。
窓口で説明を受けたのですが、マスクをしているため聞き取りにくく、説明もわかりにくく、結局、「説明書をよく読んで書くように！」と言われ、よく読んで記入し、必要書類を提出しました。

ところが、不備（？）があり、またまた仕事を休んでもう一度病院へ行き、先生に説明して書き直してもらい、やっと申請することができました。

「窓口でもっとていねいにこちらがわかるように説明してくれたら一回で済んだのになあ〜。」と思いながら、「意思疎通派遣事業を利用して要約筆記者の方と一緒に来てもらったらよかった。」と後悔しました。（疲れた〜！）せんじっ

ペンネーム 免許とりたて

先日、市役所横の防災センターで疑似体験をしてきました。

大型モニターで防災に関する映像を見た後、直下型・海溝型の震度7の巨大地震を体験するコーナーに。体を支える手すりをがっちり持ち、「揺れますよ〜」と予告ありなのに振り回されそうな臨場感です。

また、煙の中での移動での恐さ、家事や交通事故での119番・110番への通報での注意点等々も体験しましたが、いざとなったらどうなるんだろう？状態です。

説明してくださる方の話で、防災は「自助」「共助」「公助」に加え、「近助（所）」も大切だと思いました。

山内 節子

「新婚さんいらっしゃい！」今年で50周年の長寿番組、その昔私たちも出演しました。

書類選考、一次予選、二次予選を経て出演決定。伊予市民会館にて公開録画。当事の桂三枝さん、アシスタントは片平なぎささん。その美しさに妻の事は、そっちのけで見惚れてしまいました。三枝さんと小生の軽妙洒落なやりとり、三枝さん三度も椅子から転びました。

パネルマッチクイズでは見事ハワイ旅行当選。添乗員さんと当選カップル15組の4泊6日マウイ島オハフ島の旅、私達夫婦は共に歳30を超えていて、ツアー仲間からは「お父さん」と呼ばれましたが本当に楽しい美枝ちゃんとの2度目の新婚旅行となりました。

あれから30有余年一人息子も独立。夫婦仲よく、ずうっと「やすおさん」「みえちゃん」と呼び合ってます。難聴者の小生に妻の声も大きくなりがちですが、これも彼女の愛情表現、小生69歳妻68歳「共に白髪の生えるまで」みなさん、おノロケ話しにお付き合い、いただきありがとうございます。

古川 保生・美枝子 R2年9月19日

ひよんなことがきっかけでお付き合いが始まって17年。

お互いに親子のような、姉妹のようなと認めあっている、92歳のおばあちゃんがあります。

俳句や短歌が好きで、毎年九月の誕生日には、その年庭に咲いた花をお題に、短歌を詠み、私が色画用紙に書いてイラストを入れ、壁にはっています。

その中のひとつ「水盤に生けるがごとく土に咲く」：「枯れ木の間の日々の花」ひさちゃん、後10枝は書かしてね。私の「長生きのはげみ」です。

まつもと せつこ

